

みんなの市民憲章

犬の放し飼いはやめよう
●どんなになつていて、おとなしい犬でも、とつせん人をかんで傷つけることがあります。狂犬病の予防注射を受け、首輪をはめてしっかりとつないで飼いましょう。



広報あじわ

昭和56年 3月5日 第424号

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)

芦屋市の人口と面積

人口総数 82,468		世帯数 28,922
男 39,366		
女 43,102	面積 17.31km ²	
市役所の電話 31局2121番		

このほど、本市の昭和五十六年度予算案がまとまり、現在開会中の市議会において審議されています。予算総額は、一般会計、特別会計などあわせて三百十三億千万円となつておらず、昨年度の当初予算に比較すると七・九パーセントの増加となっています。予算是、財政構造の改善を目指して①財政運営の適正化、②総合計画・実施計画の計画的推進、③事務事業の重点的実施を目標にして編成しています。

このほど、本市の昭和五十六年度予算案がまとまり、現在開会中の市議会において審議されています。予算総額は、一般会計、特別会計などあわせて三百十三億千万円となつており、昨年度の当初予算に比較すると七・九パーセントの増加となっています。予算是、財政構造の改善を目指して①財政運営の適正化、②総合計画・実施計画の計画的推進、③事務事業の重点的実施を目標にして編成しています。

市民

交通災害共済受付中

一万一の事故に備えあなたも加入を!

ただいま昭和五十六年度分の市民交通災害共済の加入申込みの受けを行なっています。会費は、一人年額三百円です。最寄りの金融機関か郵便局の窓口でお申込みください。申込み用紙は本号にもあります。申込期限は特にありませんが、有効期間は申し込まれた日の翌日(三月の中の場合は四月一日)から、来年の三月三十一日までとなります。

この交通災害共済は、ご承知の通り市民一人ひとりが会費を持ち、この交通災害共済は、ご承知の通り市民一人ひとりが会費を持ちます。この交通災害共済は、ご承知の通り市民一人ひとりが会費を持ちます。

ただいま加入申込みの受けを行なっています。会費は、一人年額三百円です。最寄りの金融機関か郵便局の窓口でお申込みください。申込み用紙は本号にもあります。申込期限は特にありませんが、有効期間は申し込まれた日の翌日(三月の中の場合は四月一日)から、来年の三月三十一日までとなります。

救急車を購入

一 東山出張所に配置

市は、このほど救急車の老朽化に伴い、新車を購入し、市消防署に配置しました。

この救急車は乗車定員十人で、

人工呼吸装置や酸素吸入装置を装

備し、重症者二人を収容できるべ

きです。この救急車は乗車定員十人で、

人工呼吸装置や酸素吸入装置を装

備し、重症者二人を収容できるべ

六年三月三日に公布・施行され、今年で満三十年を迎えた。

この特別法は、憲法の規定に基づく住民投票が行なわれた結果、当月有効投票数の七十七・七パーセントという多数の賛成で決定されました。当時は、戦後の復興がまだ不十分な時期でしたが、この法律により本市の将来への都市の性格が明確にされたのでした。

選択は市民の意思で

このような特別法は、この外長崎市国際文化都市建設法、広島市平和記念都市建設法等いくつかあります。それがその特徴を背景にして特別法を制定し、新しい都市建設をめざそうとするものです。

芦屋国際文化施設施工30周年

—国際的文化・住宅の町として—



芦屋市では、戦後の荒廃から徐々に立ち直り、住宅都市としての様相を示しましたが、将来的な芦屋市建設の根本方針を居民に示すため、戦後から徐々に立ち直り、住宅都市としての様相を示しましたが、将

等の会場に利用され、四十四年にルナ・ホールを建設し、よりレベルの高い、幅広い活動が行なわれるようになりました。

住環境づくりでは、「緑ゆたかな町づくり条例」「宅地開発指導要綱」など

「住みよい町づくり指導要綱」などの制定で、良好な環境を保持する

とともに、道路、河川の整備、下水道の普及率を上げました。現在

では道路普及率、下水道普及率ともに九十九パーセントを超えると

いう全国的にも有数の住宅都市となりました。

現在三年目を迎えた国鉄芦屋駅周辺整備事業による駅前は、駅ビルの建設により新しい芦屋の顔を

出現させました。今後の整備によつて、市の中心核として定着することでしょう。また、芦屋浜埋立

地は県住宅供給公社との開発協定によつて近代的な町づくりが行なわれています。今後も、市民のみなさんとともに心の通つた、文化の香り高い町づくりを推進します

高齢者能力活用事業

余暇を利用して社会参加を

昨年夏に、老人クラブ加入者の三千人について、無記名アンケートをした結果では、働いたいと希望されたかたがまだあります。現在この事業に参加登録されて仕事を持たれたかたは、みなさん生活に張り合いを持つて働いておられますので、暖くなったら健康

・老人家庭等の家事の手助け
・マンションや駐車場の管理
・事務所等の清掃
・住宅の小修理（各職種）
・家庭ペットの飼育と指導

就労件数	求人件数	区分	求労者数	住宅管理
5	5	家庭園芸	9	一般事務
3	3	家事一般	3	一般事務
4	13	一般事務	8	一般事務
6	6	清掃管理	10	清掃管理
26	34	計	36	計

・一般事務

など、高齢者のなかにもできる仕事を各人の希望と経験、能力に応じて從事していただきます。

左の表は五十五年十二月発足から五十六年一月までの事業の実績

———
会員の登録や仕事の依頼、その他問合せは、芦屋市老人クラブ連合会「労友会事務所」（業平町八一五、福祉会館内）
祝祭日と毎週火曜日を除く）へ

です。

会員の登録や仕事の依頼、その他問合せは、芦屋市老人クラブ連

